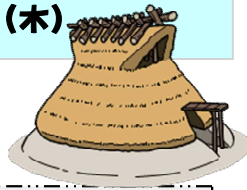




磐田市立竜洋東小学校 出前授業レポート



静岡県埋蔵文化財センター

令和5年7月13日(木)

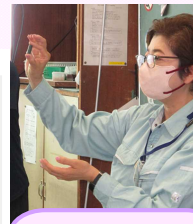
「磐田にある遺跡や勾玉の歴史についての説明もあり、体験だけではなく講話の内容も興味深く、勉強になりました。」

磐田市立竜洋東小学校の6年生29人が、古代のものを身近に感じ、授業の内容と結び付きを強める目的で、勾玉作り体験を行いました。

勾玉作り体験



勾玉作りの前に、磐田市にある遺跡について話しました。磐田市にもたくさんの遺跡があることに驚き、真剣に聞いていました。次に、勾玉や、当時の人々が身につけていたものなどを実物を見せながら説明しました。昔の子どものモデルについても質問をしながら学びました。



昔の子どもは、こんな感じだったのでは・・・

勾玉の作り方を説明しました。第1段階の形作りが大変でしたが、根気よく取り組みました。大まかな形ができたところで、第2段階の傷取りです。第3段階に入るとゴールは間近です。昔の人もこんな感じで作っていたのを感じながら、楽しみながら集中してやっていました。

「2時間もあって、時間が余ると思っていただけ集中して取り組みました。」



昔の人が使っていたものに触っています。

「最初は楽しいかどうか分からなかったけど、やってみるととても楽しかった。」



「丸を作るのが難しかったけど、とても楽しかった。」

「地道な作業で、つまらないと思っていたけど、もっとやっていたかった。」



緑色に塗ろうかな～



紐を縛るのは難しい～

完成で～す



先生方の感想

「子どもたちが楽しみながら、はるか昔の文化に触れることができました。歴史の授業の既習内容であり、良い復習になったと思います。磐田にある遺跡や勾玉の歴史についての説明もあり、体験だけではなく講話の内容も興味深く、勉強になりました。一人ひとりに丁寧にアドバイスをくださり、子どもたちも不安や迷いがなく体験できたと思います。」

